

地域密着型サービス 運営推進会議 記録

事業所名	デイサービスセンターすみれ
所在地	豊見城市字渡嘉敷150番地
サービス種類	認知症対応型通所介護
開催日時	令和7年5月20日(火) 14:00~15:00
開催場所	おもととよみの杜 2階ふれあいホール
出席者 計 6 名	利用者のご家族 3名 地域住民の代表 1名 地域包括支援センターの職員 1名 (地域包括支援センター友愛社会福祉士) 知見を有する者 1名 (ケアハウスひまわり施設長) 事業所の職員 2名 (管理者)・(生活相談員)
議題	利用実績及び活動報告
報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ・実績報告 (地域別、年代別、日常生活自立度別、要介護度別、男女比、職員の研修実施状況については資料提供) ・感染対策 (マスク緩和状況について) ・ヒヤリハット、インシデント報告 ・職員の研修状況 (資料提供) ・地域交流 (認知症サポーター養成講座) 報告 ・デイサービス行事報告
評価 感想 等	<p>構成員様より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前知り合いがデイすみれを利用していた。その際には細かい情報を逐一報告してくれるため本人の状態を詳しく知ることができた。 <p>ご家族様より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・細かい状態観察で、病気の早期発見につながった。 ・(利用者様が)いつも、デイサービスが楽しいと言っているためどんな活動をしているか知れて良かった。
要望 意見 助言 等	<ul style="list-style-type: none"> ・豊見城市認知症見守りシール交付事業 (どこシル伝言板) がまだまだ世間に浸透していないと思うのでもっと世間に知れ渡ってほしい。 ・どこシル伝言板の稼働率、利用したことで発見に至った件数などがわかれれば世間はより興味がわくかもしれない。

	<p>行政は世間に周知する方法を積極的に検討してもらいたい。(広報誌など)</p> <ul style="list-style-type: none">・認知症サポーター養成講座は受講する対象者に合わせて寸劇などの内容をバリエーションを豊富にしたほうが良い・知人の身に起きた道迷いの事例の共有があり世間の認知症に対する知識不足を感じた。認知症の方に対する対応方法を学ぶ機会があったほうがいい
その他	<p>構成員様より)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 6月開催のオレンジカフェのご案内